

令和4年5月31日

保護者の皆様へ

立山町立立山中央小学校  
校長 深 山 慶 太

### 児童のマスクの着用について（お知らせ）

時下、保護者の皆様には、本校教育にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症予防のため、これまで多くも場面において「マスクを着用すること」としておりましたが、夏季の高温時の熱中症予防を重視して、次のような場面においては「マスクを外す」ことを推奨します。

#### ◇マスクを外してもよい場合

##### ①登下校時で、友達等と話をしない場合

※暑いと感じるときはマスクを外して、友達と話をしないように指導します。

##### ②体育の授業

※基本的に屋内外を問わずマスクを外し、友達と話をしないように指導します。

##### ③中休みや昼休み等において屋外で遊ぶ場合

##### ④屋外での観察や見学等の場合

### 登下校中におけるマスクの着用について

熱中症予防のためマスクを外して登下校する際は、人との距離を十分に保つこと、なるべく会話をしないこと等に気を付けて行動するように、ご家庭でも声かけをお願いします。学校でも、マスクを外す際は、特に人との距離や会話について配慮するように指導します。

● 登下校でバスを利用する場合は、車中は必ずマスクを着用するよう指導します。

### 体育の授業等「運動時」におけるマスクの着用について

学校生活ではマスク着用を基本としていますが、屋外での距離をとって活動する場合にはマスクを着用する必要はありません。特に、気温・湿度や暑さ指数が高い日には熱中症等による健康被害が発生する恐れがあることから、屋内外に関わらず、体育の授業等運動時はマスクを外すよう指導します。

屋内では換気の悪い空間とならないよう窓を開け外気を取り入れ換気を行うことに留意します。

ただし、授業前後の着替えや移動の際、授業中、教師による指導内容の説明やグループでの話合いの場面、用具の準備や片付けのときなど、運動を行っていない場面では、マスクの着用を指導します。

上記に加え、学校では引き続き、こまめに水分補給や休憩を取り入れ、水分補給は適宜必要に応じて行ってよいということを見守りに指導します。また、息苦しさを感じたときや具合が悪くなったときには、すぐに教師に伝えるよう見守りに指導します。

# 子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合  
 においては、マスクを着用する必要はありません。  
 また、就学前のお子さんについては、  
 マスク着用を一律には求めていません。



## 就学児について

（小学校から高校段階）

### マスク着用の必要がない場面

#### 屋外

- ・人との距離が確保できる場合
  - ・人との距離が確保できなくても、  
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞離れて行う運動や移動、  
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

#### 屋内

- ・人との距離が確保でき、  
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞個人で行う読書や調べたり考えたりする学習



### 学校生活

屋外の運動場に限らず、  
 プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際  
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう  
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

## 保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について

### 2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

### 2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めて  
 いません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの  
 大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



気をつける  
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、  
マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、  
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。  
※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

